資料１－１

# 令和7年度
# 仙台市国民健康保険事業特別会計
# 決算（案）について

# １　令和7年度決算について

① 歳入決算額　　912億5,332万円（前年度比▲ 2億5,052万円，0.3%減）
　歳出決算額　　901億7,555万円（前年度比▲10億4,232万円，1.1%減）
　歳入歳出収支　10億7,777万円

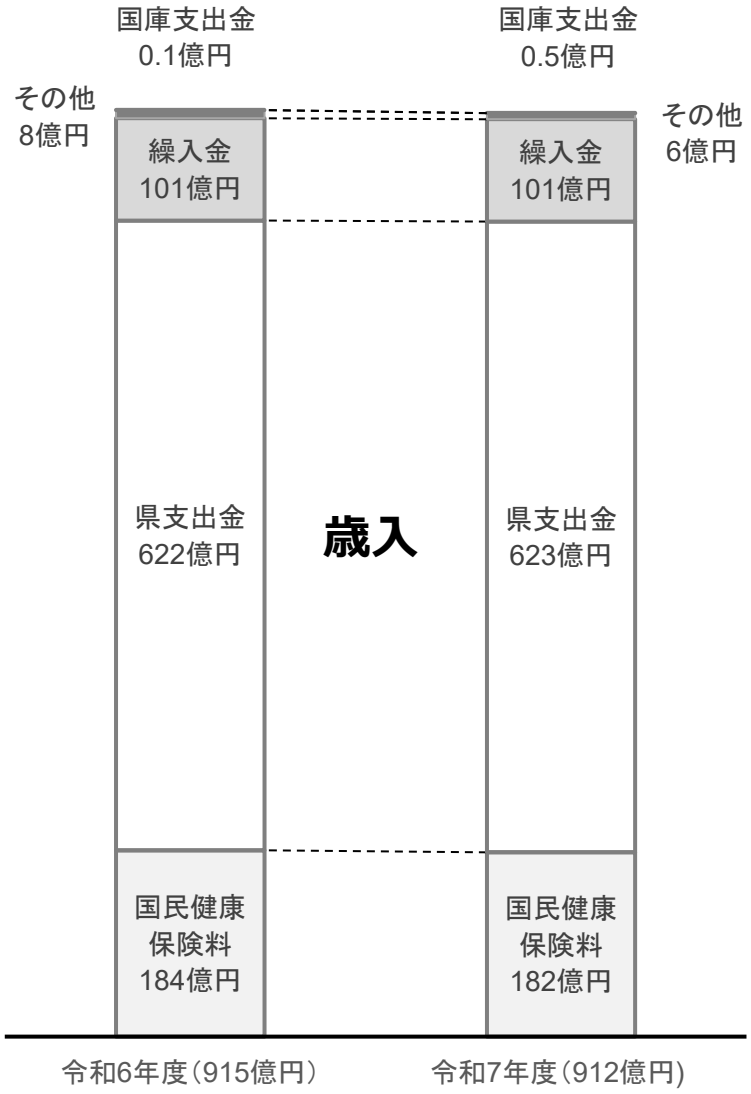
② 保険給付費　　615億4,681万円（前年度比 1億2,448万円，0.2%増）

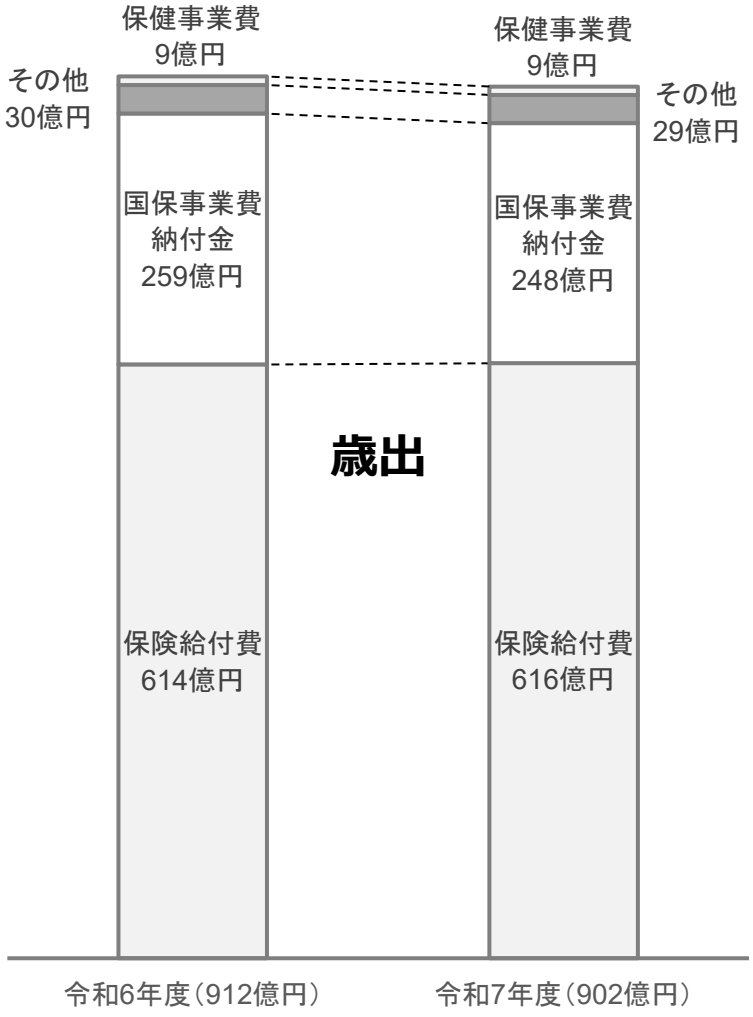
③ 被保険者数（4～3月平均）16万8,845人（前年度比▲4,965人，2.9%減）

④ 一人当たり医療費 424,642円（前年度比 13,249円，3.2%増）

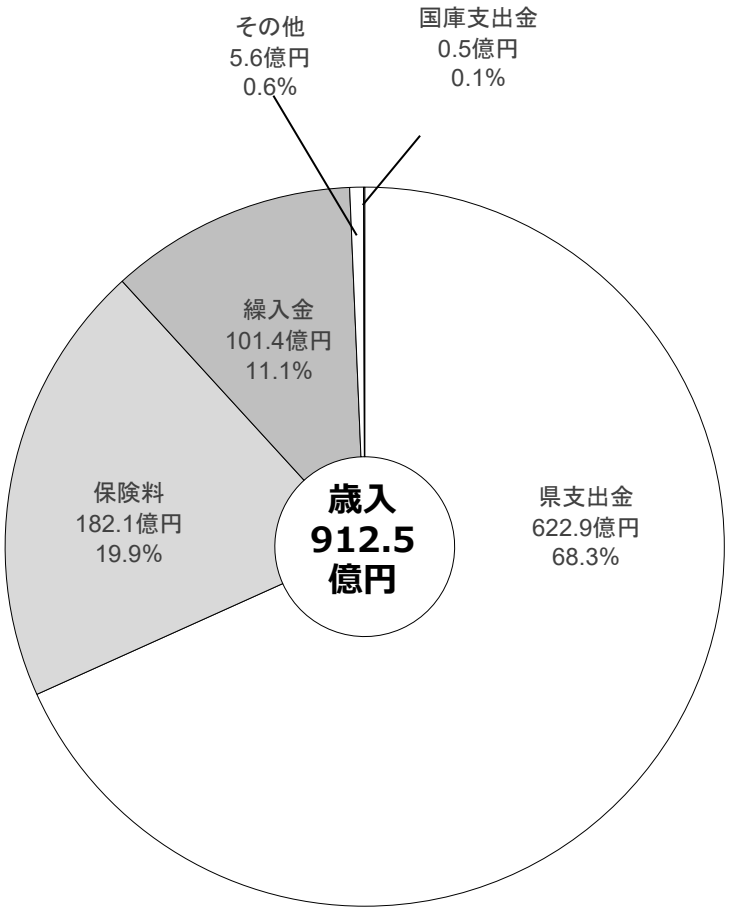
⑤ 保険料現年度収納率 94.34%（前年度比 0.27ポイント減）

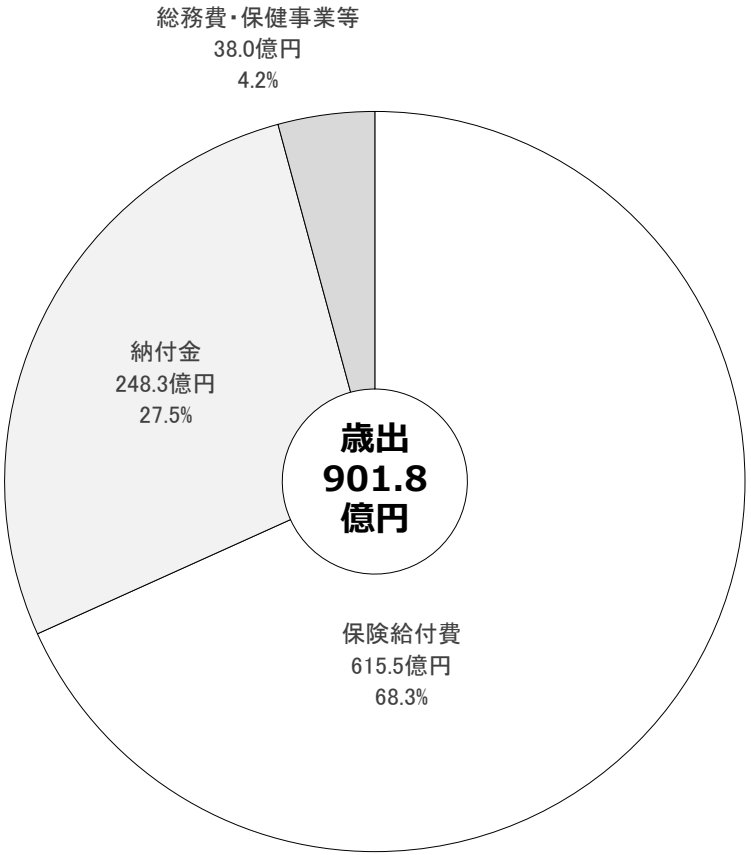
# ２　前年度決算との比較


国庫支出金
0.1億円
国庫支出金
0.5億円
その他
8億円
その他
6億円
繰入金
101億円
繰入金
101億円
県支出金
622億円
県支出金
623億円
歳入
国民健康
保険料
184億円
国民健康
保険料
182億円
令和6年度（915億円）
令和7年度（912億円）


保健事業費
9億円
保健事業費
9億円
その他
30億円
その他
29億円
国保事業費
納付金
259億円
国保事業費
納付金
248億円
歳出
保険給付費
614億円
保険給付費
616億円
令和6年度（912億円）
令和7年度（902億円）

# ３　令和7年度決算における国保財政の内訳




※　グラフ内の（）内表示は，歳入歳出合計に対する構成比

# ４　令和7年度歳入決算について

単位（億円）

| 項目 | R6<br>決算<br>① | R7<br>予算<br>② | R7<br>決算<br>③ | R7<br>決算－予算<br>③－② | R7－R6<br>決算<br>増減額<br>③－① |
|---|---|---|---|---|---|
| 国民健康保険料 | 183.8 | 175.4 | 182.1 | 6.7 | ▲1.7 |
| 国庫支出金 | 0.1 | 0.5 | 0.5 | 0.0 | 0.4 |
| 県支出金 | 622.1 | 635.3 | 622.9 | ▲12.4 | 0.8 |
| その他<br>（繰越金、雑入等） | 7.9 | 5.6 | 5.6 | 0.0 | ▲2.3 |
| 繰入金<br>（一般会計繰入金・<br>財政調整基金繰入金） | 101.1 | 103.5 | 101.4 | ▲2.1 | 0.3 |
| 合計 | 915.0 | 920.3 | 912.5 | ▲7.8 | ▲2.5 |

被保険者数減少に伴う保険料の減。

繰越金（前年度剰余金）の減少による減。

# ５　令和7年度歳出決算について

単位（億円）

| 項目 | R6<br>決算<br>① | R7<br>予算<br>② | R7<br>決算<br>③ | R7<br>不用額<br>②－③ | R7－R6<br>決算<br>増減額<br>③－① |
|---|---|---|---|---|---|
| 総務費 | 28.5 | 28.9 | 28.3 | 0.6 | ▲0.2 |
| 保険給付費 | 614.2 | 631.6 | 615.5 | 16.1 | 1.3 |
| 国保事業費納付金 | 259.5 | 248.3 | 248.3 | 0.0 | ▲11.2 |
| 保健事業 | 8.9 | 9.9 | 8.7 | 1.2 | ▲0.2 |
| その他 | 1.1 | 1.6 | 1.0 | 0.6 | ▲0.1 |
| 合計 | 912.2 | 920.3 | 901.8 | 18.5 | ▲10.4 |

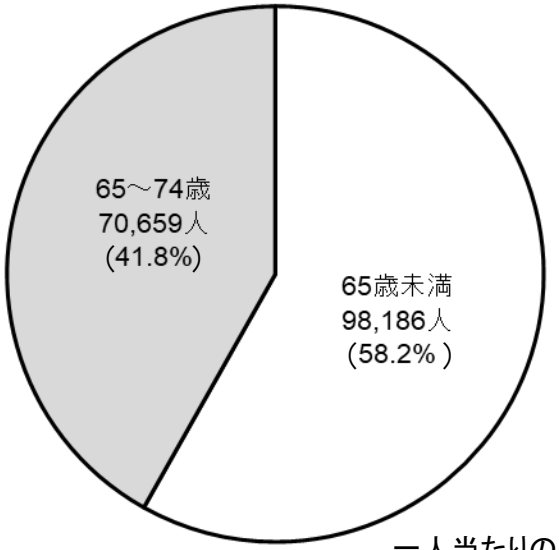
一人当たり保険給付費
増加に伴う増。

被保険者数減少に伴う
県に支払う納付金の減。

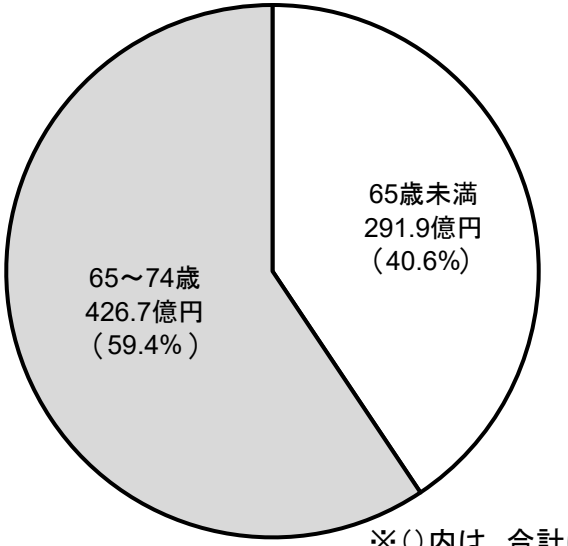
# 6　被保険者の年齢構成と医療費

被保険者数の**41.8%**を占める65～74歳の被保険者が，医療費では全体の**59.4%**を占めている。

被保険者数（4～3月平均）
168,845人（対前年度▲4,965人）




医療費（総計）
718.6億円（対前年度 +1.2億円）




※（）内は，合計に対する構成比

一人当たりの医療費　（単位：円）

| | 65～74歳 | 65歳未満 | 全体 |
|---|---|---|---|
| R6年度 | 579,613 | 286,201 | 411,393 |
| R7年度 | 601,702 | 296,926 | 424,642 |
| 増減率 | 3.8% | 3.7% | 3.2% |

# 7　保険料収納率（現年度）の推移

令和7年度は、3年続けて対前年比マイナスとなっている収納率を回復し、収入未済額の圧縮を図るため、目標収納率を95.3%と設定し、以下の方針に基づき収納対策に取り組んだ。

●「仙台市国民健康保険料収納率向上に向けた第二期アクションプラン（2025～2030年）」に基づいた収納対策の実施

●加入者間の負担の公平性の確保を重視した滞納対策に基づいたきめ細かな滞納整理

催告センターを活用した、滞納を累積させない速やかな納付勧奨や催告に努め、滞納整理の実績管理も行って歳入の確保に成果があった。一方で社会保険の適用拡大や、軽減や減免の対象となる世帯の割合が高いなど、国保収納に厳しい環境の中で取り組んだものの、現年度収納率は94.34%（前年度比▲0.27）と低下した。

